

日本伝熱学会関西支部 伝熱技術フォーラム 平成22年度第2回例会
JSME熱工学部門 熱・エネルギーシステムのエクセルギー評価研究会 共同開催
JSME関西支部 エネルギー技術懇話会 共同開催

「第1回エクセルギーデザインシンポジウム2010の 講演会と研究室見学会」のご報告

日時：平成22年12月11日 土曜日 13:30～17:00
会場：大阪大学工学部機械系 M1棟3F313教室
(大阪府吹田市山田丘2-1)

伝熱技術フォーラムは平成22年度第2回例会を、JSME熱工学部門 熱・エネルギーシステムのエクセルギー評価研究会主催、JSME関西支部 エネルギー技術懇話会共催の「第1回エクセルギーデザインシンポジウム2010」に共催させていただく形で開催いたしました。

講演会では、久角喜徳先生より、大阪大学エクセルギーデザイン共同研究講座の概要説明を頂いた後、電力中央研究所エネルギー技術研究所上席研究員の幸田栄一様より、「低炭素社会実現に向けた分散電源による系統貢献の可能性」と題した特別講演を頂きました。最後に、堀司先生より「エネルギー変換尺度をエクセルギーに」と題した講演を頂き、講座のホームページからインターネットアプリケーションにより、動力・熱のエネルギー変換機器のエクセルギー解析が体験できるシステムをご紹介いただきました。当日は講師を含めて49名の参加があり、評価指標としてのエクセルギーならびにエントロピーに関する活発な議論や意見交換が行われました。

見学会では、エクセルギーデザイン共同研究講座をはじめ、大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻の熱工学領域、燃烧工学領域、マイクロ熱工学領域、熱流動工学領域の各研究室の見学を行いました。

講演会・見学会終了後に大阪大学構内レストラン・シェーナにて行われた意見交換会には29名の参加があり、活発な意見交換が行われました。

ご協力いただきました大阪大学の皆様、ならびに、ご講演いただきました久角先生、幸田様、堀先生に深く御礼申し上げます。

